

季節の進学・就職 各種手続き お忘れなく

年度末・年度始めの窓口延長

市役所の各窓口 受付時間を延長します

住所移転などが多くなるこの時期、市役所の本庁において転入・転出に係る窓口業務の受付時間を延長します。

期間 3月30日(月)～4月5日(日)

時間 平日の午後7時まで
(4月4日(土)、5日(日)は午前9時～午後4時)

開設窓口および受付業務
▽市民課：転入・転出手続き、証明書の交付請求など

▽保険医療課：国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金の加入(または喪失)手続き

▽リサイクル推進課：ごみシール・ごみ収集カレンダーの配付

▽税務課：税関係証明書の交付請求、原動機付自転車の新規登録・名義変更・廃車手続き

▽福祉課：福祉医療の手続き
▽子育て支援課：児童手当・児童扶養手当の手続き

※他の関係機関の確認が必要な場合や、転入・転出に係らない業務は取扱いきません。

※支所では実施しません。

- 進学や就職などで市外へ転出される方は、ご注意ください。
- ▽転出手続きに必要なもの
・身分証明書(運転免許証など)
- ・印鑑登録証、または住民基本台帳カード(交付を受けている方のみ)
- ・委任状および転出する本人の身分証明書(代理人による届出のみ)
- ※転出手続きの後、新住所に住み始めて14日以内に、新住所の市区町村で転入手続きを行ってください。
- ▽国民健康保険の異動に必要なもの
・国民健康保険証
・印鑑
・在学証明書または合格通知(進学のため転出する方のみ)
- ・就職先の健康保険証または資格異動証明書
- ・年金手帳(お持ちの方のみ)

●便利な証明書自動交付機もご利用ください。

インフルエンザ対策に役立てて

宗教真光からマスクの寄贈

新型インフルエンザ対策に役立ててほしいと、宗教真光(上岡本町)からマスクとゴーグルを市に寄附いただきました。

寄附いただいたマスクは、新型インフルエンザ対策に効果があるとされる高機能防護系抗体マスクで計1万枚。またゴーグルは粉じん対策が施された無気孔ゴーグルで計100個です。

宗教真光の総事務局長佐々木堯章さんは「もしもの時に役立ててほしい」と語り、土野市長も「現在市では新型インフルエンザ対策を検討中。今回寄附されたマスクとゴーグルの活用方法も検討していきます」と述べました。



佐々木局長(中)から寄贈を受ける土野市長



寄附されたマスクとゴーグル

問合せ 企画課 ☎35-3131

●災害に強いまちづくりを目指して

きりう福祉センターなど 5カ所に耐震性貯水槽を整備

災害に強いまちづくりを進める市では、耐震性貯水槽を今年度、新たに5カ所設置しました。

この貯水槽は、火災時の水利確保や震災時の生活雑用水にも利用でき、震度6以上の地震にも耐えることができます。

今後、地震に強いまちづくり、安心安全のまちづくりを目指して、順次整備していきます。

またこれに合わせて、地元の町内会などで組織される自主防災組織に「小型動力ポンプ一式」を貸与し、地域の消防力向上を支援しました。

設置場所

- ・きりう福祉センター駐車場(桐生町8)
- ・市営赤保木団地広場(赤保木町)
- ・飛驒一宮水無神社駐車場(一之宮町)



市営赤保木団地広場に設置された耐震性貯水槽

問合せ 防災課 ☎32-0119

・宮之前公民館(朝日町宮之前)
・本郷小学校(上宝町本郷)